

# 第76回社会を明るくする運動

君の笑顔に会いたくて

映画鑑賞会



入場無料

先着 **200** 名

申込不要

日時

令和 **8** 年 **8** 月 **29** 日(土) 開場 13:00

上映開始 **13:30**

場所

**アステ川西 6 階 アステホール**

川西市栄町 25-1

※公共交通機関をご利用ください

【主催】川西市・猪名川町 社会を明るくする運動推進委員会

川西市 猪名川町 川西保護区保護司会

川西地区更生保護女性会

川西保護区更生保護協力雇用主つばさの会

川西市教育委員会 猪名川町教育委員会



■ 社会を明るくする運動とは

犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

お問い合わせ

川西市地域福祉課 TEL 072-740-1172 FAX 072-740-1311

猪名川町福祉課 TEL 072-766-8701 FAX 072-766-8895

# いいのか？ オレなんかが生きてていいのか？

かけがえのない命と向かい合った保護司の物語

## INTRODUCTION

子どもたちの健やかな未来を巡って、かつてなかった程の危機が語られています。親による虐待や子殺し、子どもたちの貧困といじめ・・・まるで子どもたちの未来に赤信号が灯ってしまった様な現代社会。こんな時代の子どもたちと真正面から向き合いながら、心ならずも罪を犯した子どもたちの立ち直りを支援する女性保護司を主人公にこの物語は語られていきます。

又、この映画の舞台は宮城県名取市・・・

2011年の大惨禍はこの町の沿岸部 閼上(ゆりあげ) 地区を壊滅に追い込みました。あの日から時間は経過しながらも、いまだに癒えることのない被災地の心の傷も、この映画は観る側に語ります。

## STORY

宮城県名取市に住む松浦香苗は、夫と一緒に街で小さな食堂を営む傍ら、保護司として心ならずも罪を犯してしまった子どもたちの、社会での立ち直りを支援する活動をしていた。

子どもたちの健やかな未来を願う香苗であったが、子どもたちの更生への社会の不理解や、子どもたちを守るべき家庭の崩壊の現実にも出会い、たくさんの悩みを抱えながらの活動だった。そんな折、香苗に保護観察所から一人の保護観察中の少年の担当が依頼された。

啓太・・・5年前の津波で命を失った香苗の息子が、子どもの頃親友として交わっていた少年だった。

事業に失敗した父親は、啓太を連れて夜逃げ同然にこの街を去ってしまい、それ以降は音信も途絶えていたのだ。一見すっかり荒れた姿で香苗の前に現れた啓太だったが、その瞳の中に救いを求める光を見た香苗は、家族同然の対応で啓太を迎え入れるのだった。

日一日と、香苗とその家族の支えて、かつての自分を取り戻しつつある啓太だったが・・・



### 2019年で更生保護制度は施行70周年を迎えました

犯罪や非行をした人たちの立ち直りを地域で支える更生保護(こうせいほご)制度は、2019年で施行70周年を迎えました。その起源は明治時代にまでさかのぼり、静岡県の実業家・金原明善と、静岡監獄の副典獄であった川村矯一郎らが、釈放者の宿泊保護や就職あっせんを行うとともに、保護委員を配置してその支援などに当たったことが保護司制度の先駆けとされています。更生保護は民間篤志家たちの熱意によって生まれ、地域の方々の御理解と御協力により支えられています。



洞口 依子 | 寛 利 夫

石丸 謙二郎 | かとうかず子 | 雛形 あきこ | 五代 高之 | 土田 卓弥

監督：植田 中

原作：大沼 えり子 | 脚本：西井 史子 | ゼネラルプロデューサー：佐竹えり子 | エグゼクティブプロデューサー：鳥居 明夫 | 企画：恵田 真弓

後援：法務省、更生保護法人 日本更生保護協会、更生保護法人 全国保護司連盟、更生保護法人 全国更生保護法人連盟、日本更生保護女性連盟、特定非営利活動法人 日本BBS連盟、認定特定非営利活動法人 全国就労支援事業者機構、宮城県、名取市、岩沼市、川崎町、亶理町、宮城県教育委員会、宮城県中学校長会、宮城県高等学校長協会

脚本協力：法務省保護局

協賛：



西松建設



宮城中央ヤクルト販売